

小美玉市環境基本計画(案)

●パブリックコメント集計結果一覧表

1. 意見提出者数 1人

提出方法	人数
電子申請	1
郵便	0
ファクシミリ	0
電子メール	0
直接持参	0
合計	1

2. 意見内容及び市の考え方

NO	意見の対象箇所	意見内容	意見数	市の考え方(回答)
1	第5章 4「毎日の暮らしからCO2を減らそう」プロジェクト	<p>アンケート結果にもある通り、環境問題における世界的喫緊の課題がCO2の削減にあることは、昨今の異常気象や災害から議論を待たないと思います。特にこれから生きていく若者世代にとっては、これまで利便性を謳歌してきた中高老年世代達の置き土産によって被害を受けることは、理不尽とすら感じられるだろうと思われます。それに対してもはや遅いと諦めることなく、目標を定めて果敢に取り組んでいくことが必要と考えます。</p> <p>市として出来るのではと思い付いたことは、霞ヶ浦水面の有効利用、具体的には浮遊型ソーラーパネル発電所の誘致調整です。漁業が行われているか分からないままの提案で失礼いたします。</p>	1	<p>浮遊型太陽光発電は山林伐採などの環境破壊がなく、日照を遮る障害物が少ないうえに、冷却効果で陸上よりも発電効率がよいなど多くのメリットがあります。一方で、現在、水面上に太陽光発電システムを設置した事例は少なく、また、水中の生態系への影響や経年変化について不明な点も多くございます。</p> <p>特に霞ヶ浦は、ワカサギ、シラウオ、エビなどの豊かな水産資源に恵まれ、古くから多種多様な漁業が盛んに行われていることから、本市としては、国や県、近隣自治体の動向を注視しつつ、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>